

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和 6年 3月 29日

アンケート期間: 令和 6年 2月 19日～令和 6年 3月 20日

事業所名 Passoくらぶ

保護者等数(児童数 32名

回収数 27名

割合 84%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27					机を折りたためるようにスペースの確保に努めている。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	26	1				配置数や専門性は、法に基づき適切な対応をしております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	14				3月より新教室になりバリアフリー化に配慮している。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ i が作成されているか	26	1				保護者の方にわかりやすい説明を心掛けていきたいと思えます。
	5	活動プログラム※ ii が固定化しないよう工夫されているか	26	1				今後もいろんな体験ができるよう考えていきたいと思えます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	10	15		2		今後交流等を考えていきたいと思えます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27					個別支援計画書に基づき説明していきたいと思えます。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25	2				通信手段を使い共有に努めていきます。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	3				今後、適切に対応をしていくことに努めていきます。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	11		4		周知活動により多くの方に参加していただけるように努めていきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	5		1		日々の様子を伝え、問題が生じた際には迅速に対応することに努めていきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	4				支援記録帳やSNSを使い情報発信に努めていきます。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	26	1				情報をSNSを使い発信しているが、わかりやすく周知していくことに努めていきます。
非常時等の対応	14	個人情報に十分注意しているか	25	2				個人情報に対しての書類など徹底していきたいと思えます。
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	6		1		再度、資料を配布し説明していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	4				月に1度避難訓練を行っている。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	25	2				子供たちが楽しめるカリキュラムを考えていきたいと思えます。
	18	事業所の支援に満足しているか	26	1				保護者の方々にわかりやすい支援を考えていきたいと思えます。

※ i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。